

Power Automate 活用講習会実施報告

報告者	松井 春美	報告日時	令和3年10月14日(木)
実施場所	情報リテラシー演習室, Teams	実施日時	令和3年9月29日(水)
参加職員数	12名		

・報告

技術教育支援センターの令和3年度事業計画（技術職員が企画する講習会）の一環として実施しました。分析機器・環境技術班で7月から準備を進め、12名の教職員の参加により開催しました。

Microsoft365のアプリの一つであるPower Automateはアプリを連携させることで処理を自動化させることができ、業務の効率化を実現できます。既に本校の共同利用施設の利用申請にこのアプリを利用しており、担当者の承認処理、申請者への通知等を自動化しています。利用申請を作成した時に得た知識をもとに、教員向け並びに事務職員向けに業務効率化の提案を行いました。コロナ禍ということもあり、演習室を主会場とするとともに講習会用のチームを作成し遠隔で同時に開催するという試みを行いました。滞りなく実施することができました。

講習会は2部構成とし、「入門編」と「実践編」に分けて実施しました。講習会に先駆けて技術職員向けに予備講習会を開催することで資料を充実させたこともあり、参加者の方々に好評でした(図1)。今後、要望があれば内容を精査し、さらに充実した講習会を開催したいと考えています。

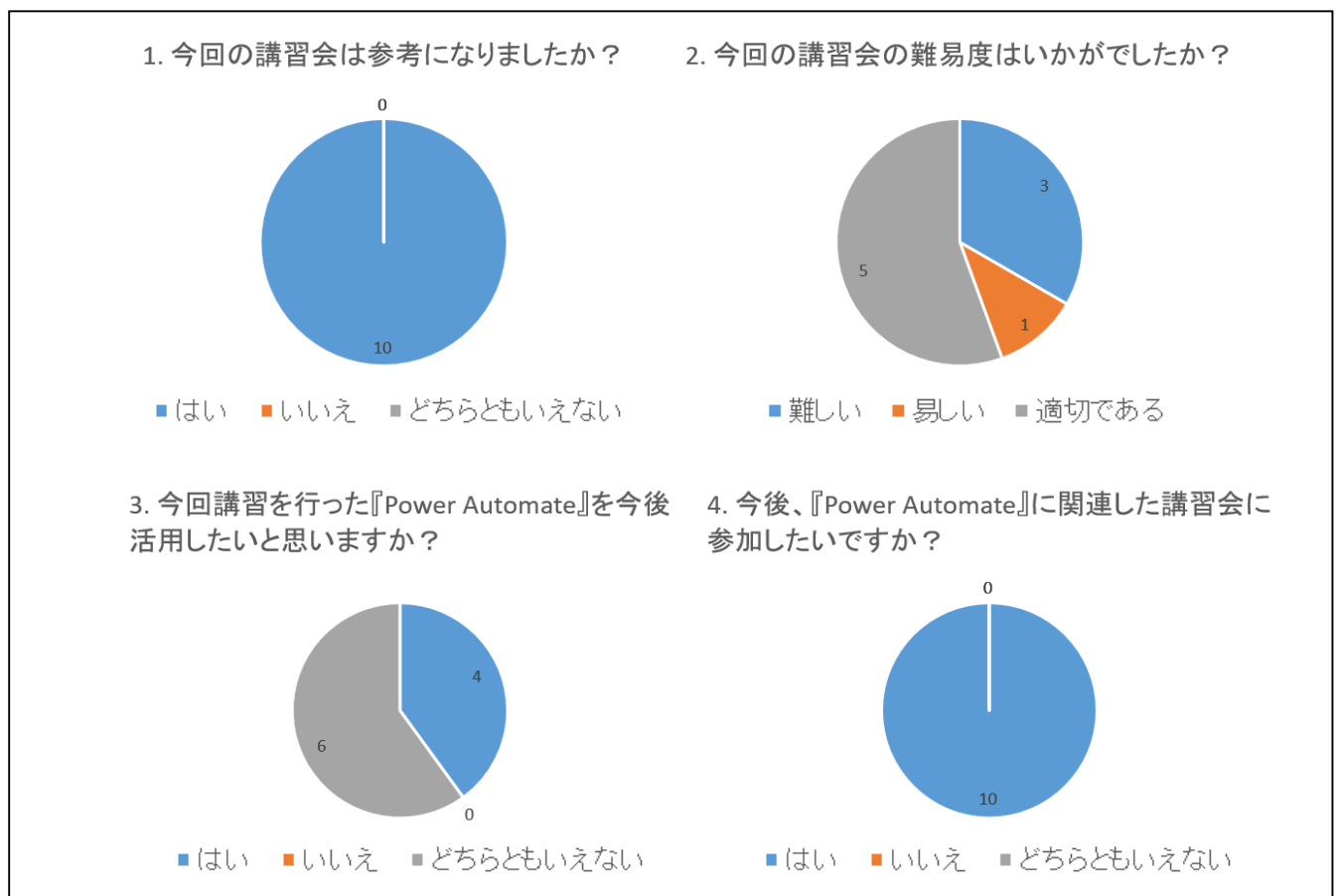


図1 アンケート結果

・詳細

講習会は2部構成で実施しました。主な内容は以下の通りです。

『入門編』

- ・ Power Automate とは
- ・ Power Automate でできることの紹介
- ・ 実践例としての共同利用施設申請の紹介
- ・ 共同利用施設利用申請サイトの構成（SharePoint の紹介）
- ・ こんなことができる！の提案
- ・ こんなことができる！の体験

『実践編』

- ・ 共同利用施設利用申請サイトの承認プロセスの紹介
- ・ フローを作成するにあたっての手順の紹介
- ・ 簡単な承認プロセスを紹介
- ・ 作成したフローの動作確認

入門編では説明を主に行い、実践編では承認フローの作成方法の習得を目標に演習を主に行いました。自由記述のアンケート結果より、潜在的に講習会開催の要望があることがわかりました。教員が参加しやすいような日程、事務職員が必要とする内容等を考慮し、今後企画していく必要があると考えられます。